

ゼロからのスタート。だから、

CAMPで考えます。

～なみえ まちづくりを考える駅近キャンプ～

平成29年3月31日、
一部地域が避難指示解除となった浪江町。
ゼロからのまちづくりが始まっています。

「足りない」、「十分ではない」
ということが、まちには多いのかもしれませんが。

でも、私たちはこう考えます。

「ゼロからだからこそ、
何が必要なのか、考えるチャンス」と。

私たちは、野遊びとして

CAMPをすることがあります。

CAMPは大人も子どももわくわくします。

それはなぜでしょうか。

きっと、そこには日常では感じ得ない、
心が動く魅力があるからだろうと思います。

ないならあるもので工夫をする、
今まで見えなかったことが見えてくる、

新しいものにチャレンジしてみる・・・

なかまと自由な発想で。

さらに、CAMPでの体験・学びは、

災害時に活かされます。

今こそ

CAMPのチカラを！

申し込みは、下記へ電話ください！

080-1019-7833

(実行委員会事務局 今野孝明)
mail : kankan06080810@docomo.ne.jp

主催：なみえまちづくりCAMP実行委員会
協力：浪江町

7/27・28 (土・日)

1泊2日 (27日のみの参加可能)

場 所：ふれあい広場

(JR浪江駅から徒歩5分。駐車場有。雨天
決行。**悪天候の場合、9月に延期となります。**)

参加費：無料 (定員50名)
(食材の一部は各自準備となります。)

ープログラム (予定)ー

【7月27日(土)・・・1日目】

14:00～15:00 チェックイン・設営等

15:30 オープニング

16:00 なみえ料理教室(鮎料理など)

19:00 わいわいトークセッション

21:30 消灯

※いこいの村なみえで入浴できます
(21時まで。お一人500円)

【7月28日(日)・・・2日目】

7:00 起床

7:00 朝の散歩・朝食(各自)

8:30 ふり返り(次に向けて！)

10:00 テント撤収

11:00 チェックアウト

※天候などの影響により内容が変更となる場合があります。

テント泊のため、各自シュラフ(寝袋)や毛布等をご持参ください。
それ以外のキャンプ用品は基本的に実行委員会で準備します。
詳しくは、申し込まれた方に詳細な情報をお渡します。

ちょっとみなさん、

7/27・28・29は、相馬野馬追ですよ！

この会場近くでも見られますよ～♪

～なみえ まちづくりを考える駅近キャンプ～ 令和元年度 第1弾 やります！ (通算 7回目！)



7/27・28 (土・日) 場所：ふれあい広場

令和元年度、浪江町は人口が増え続けていますよー！みんなで集まって楽しく過ごしながら、これからのまちづくりと一緒に考えませんか！

今回の料理教室テーマは、去年も大好評だった「鮎料理」です！

浪江の夏の風物詩の一つ、鮎釣り。現在は試験的な捕獲の実施段階ですが、震災前は多くの方が釣りに訪れ、町民の方々は仲間で集まり鮎料理を楽しんでいました。そんな楽しみをキャンプで再現します。(鮎は町外から仕入れます。)山暮らしのプロが竹の加工から教えていきます。もちろん、初心者大歓迎です。

そのほか、食材を用いて、浪江らしい料理教室を行いますよ。お楽しみに！

私たちは、2020年のオリンピック・パラリンピックを契機に、このキャンプをまちづくりに本格的に取り入れていくことを考えています。ぜひ、このキャンプに参加して、これからのことを一緒に考えてきませんか。

(写真は平成30年度7月実施のキャンプの様子です)

